

## 技術系区分採用

横浜税関業務部統括分析官付

原山 麻奈美 【平成29年一般職(大卒程度)化学】

### ●現在の仕事について教えてください。

私が所属する分析部門では、輸入された貨物の分析を行っています。薬や食品、金属など、その対象は様々です。

分析部門の行う分析は、主に2つあります。1つ目は、「適正かつ公平な関税等の徴収」のための分析です。外国から日本に貨物が輸入される際には、品目ごとに関税が課せられます。見た目が似ているものであっても、構成する成分やその比率、物性などの違いによって、税率が大きく異なることがあります。そのため、適正な関税率を決定するために正確な分析が必要になります。

2つ目は、「安全・安心な社会の実現」のための分析です。通関部門などで不正薬物と疑わしきものが発見された場合、分析依頼がなされます。もちろん、見た目だけでは、それが違法かどうかを判断することはできません。科学的な分析を行うことで初めて、その貨物が覚醒剤、麻薬、指定薬物といった輸入してはならないものであると判断することができます。

### ●自分の専門分野がどのように業務に活かされていますか。

税関の業務内容は多岐にわたりますが、特に、分析部門に



おいては高い専門性を求められます。また、分析部門では、様々な薬品、溶剤、分析機器を用いて分析を行っています。これらの扱い、原理を理解する際や分析結果を解析する際に、自身の専門分野が活かされていると感じます。

### ●受験者の方々へメッセージ。

皆さんの中には、大学時代に分析機器をほとんど使ったことがないという方もいらっしゃるかもしれません。しかし、科学の基礎となる部分は変わりません。分析機器をブラックボックスとせず解析を行うためには、科学の知識・技術・経験が必要になります。また、分析の対象は広範囲であるため、新しい分野についても学ぶことができます。これまでに培ってきた経験と、新たな専門性を武器に、日本を支えてみませんか。



## 係長級選考採用

東京税関総務部

総括システム企画調整官付調査官

内田 隼人 【平成29年度係長級選考採用】

### ●現在の仕事について教えてください。

私の所属する総括システム企画調整官部門は、NACCS(輸出入・港湾関連情報処理システム)を代表とした税関関連システムについて、ハードウェアの導入検討からソフトウェアの仕様検討、システム運用及び問合せ対応までの業務を扱っています。税関業務のほとんどがシステムを介して行われる為、税関の3つの使命の内「適正かつ公正な関税等の徴収」「安心・安全な社会」の実現も勿論のことですが、「貿易の円滑化」を実現する点において特に重要な部署になります。

### ●自分の専門分野がどのように業務に活かされていますか。

税関職員になる前は、システム開発を請負う会社に勤めていました。前職で得た経験と現在の部署における仕事は共通



する部分が多く、システム仕様の検討から納品物チェックに至るまで業務の様々な箇所です。特に開発請負会社との打合せの場では、前職との立場の違いを活かし気付きがあれは積極的に発言をしています。他にも、



税関業務の事務について効率化が図れそうな部分があれば、上司にツール開発等の相談を行い、改善を進めています。最近ではAI等先端技術の導入も推進されているため、これまでの経験を踏まえより一層貢献していきたいと考えています。

### ●受験者の方々へメッセージ。

税関は、激しい国際物流環境の変化に対応するため、職員一人一人の意見を尊重し大切に作る風土があります。また、仕事の成果が国民生活を守ることに直結する点は、民間企業等では得難いやりがいだと感じています。キャリアの面においても、税関業務というと空港での携帯品の検査や輸出入貨物の通関のイメージが強かったのですが、当初想像していた以上に業務の幅が広く、誰でも自分に合ったキャリアパスを何通りか考えることができると感じています。その為、専門的なキャリアだけでなく様々なキャリアの人が活躍できる職場でもあると思います。あなたのキャリアを存分に活かせるフィールドがここにはあります。

## 空港旅具(当直勤務)

函館税関千歳税関支署統括監視官  
(第2部門担当)付

関 菜摘

【平成31年一般職(大卒程度)行政】



初めは、海外の税関を取り上げたテレビ番組を見て、密輸に対する水際取締りに興味を持ちました。また、税関は業務が多様であり、年齢を重ねても新しいことに挑戦し続けることができることに魅力を感じ、志望しました。私の所属する函館税関千歳税関支署は若手職員が多く、新人職員でも不正薬物等の密輸事件に携わるチャンスがたくさんあります。摘発された不正薬物を目の前にした時は、不正薬物の日本への流入を防ぐことができるのは税関職員だけなんだという強い使命感が湧き上がりました。

### 1週間の働き方

(月)当直 入国旅客手荷物検査  
(火)明け 業務終了後、同期や先輩と食事  
(水)休日 映画鑑賞  
(木)休日 買い物  
(金)当直 入国旅客手荷物検査  
(土)明け 業務終了後、休養  
(日)日勤 入国旅客手荷物検査

### 1日の働き方

10:00 出勤後、部門ミーティングで当日の取締方針や周知事項を共有します。その後、前日の当直部門から引き継ぎを受け、仕事の準備を整えます。



10:15 入国検査場で旅客に対する手荷物検査を行います。日々摘発情報等を収集して、不正薬物等の摘発に向けて的を絞った効率的な検査を行うよう常に心掛けています。



15:00 空港では、巧妙な密輸手口に対応するために、様々な検査機器を活用して手荷物検査を行います。X線検査装置では荷物の中に隠れているものがないかを短い時間でより詳しく確認することができます。



23:15 翌朝からの業務のため仮眠室で休みます。

4:00 起床後は窓口業務を担当し、電話応対や書類の受理を行います。



10:00 次の当直部門への業務引き継ぎ後、部門ミーティングを行い、当直業務は終了です。

## 海港取締(当直勤務)

大阪税関監視部統括監視官  
(取締・通関部門担当)付

大塚 真也

【平成31年一般職(高卒者)事務】



官庁訪問の業務説明会に参加した際、「水際の最前線に立ち、麻薬や金を摘発した時は今でも忘れられないくらい嬉しかった。」という先輩職員の熱いお話を聞き、私もその一員として社会に貢献したいと思い税関を志望しました。

私が所属する監視部取締通関部門では、職員が一丸となって社会悪物品の摘発を目指しており、その海港取締業務にやりがいを感じます。海上においては、一度に大量の覚醒剤等不正薬物の密輸入が実行されます。これらを水際で阻止し、日本の安全な暮らしを守ることが私たちの使命です。官庁訪問で抱いた気持ちを胸に日々研鑽を重ね、業務に取り組んでいます。

### 1週間の働き方

(月)当直：海上巡回・受付業務  
(火)明け：同期と飲み会  
(水)休日：税関バスケットボールの試合  
(木)当直：船内検査・検問  
(金)明け：同期や友人と食事  
(土)休日：同期や友人とショッピング  
(日)当直：陸上巡回・受付業務

### 1日の働き方

8:30 出勤後、当日の勤務配置、入港船舶や引継ぎ事項等を確認します。朝の点呼を行い、伝達事項や注意喚起等が伝えられます。



9:00 午前中は監視艇で港湾地区の巡回を行います。外国貿易船に近づく不審な小型船舶や不審浮遊物等の発見に努めます。



13:00 午後は船内検査です。外国貿易船に乗り込み乗組員の居室や機関場などに麻薬等が隠されていないか検査をします。



17:00 夜間は主に業者の対応を行う受付業務です。外国貿易船等の入出港管理や申請書類等の審査の他、下船乗組員等の携帯品検査を行います。

00:00 一日の締めくくりである取締業務日報の作成や申請書類等の整理を行います。業務を終えたら仮眠室で休みます。起床後、取締車両の点検を行い、車両で港湾地区の巡回や検問等を行います。



9:00 次の当直班に業務を引き継いだ後、終了ミーティングで今回の当直の反省点や伝達事項の確認を行い、業務終了です。



## 麻薬探知犬(日勤勤務)

名古屋税関監視部  
麻薬探知犬管理室

間宮 桃香

【平成30年一般職(大卒程度)行政】



私は大学在学中に公安系公務員に興味を持ち職種を調べ、税関の存在を知りました。税関の業務は国際的で幅広く、中でも麻薬探知犬による取締りに魅力を感じたため志望しました。麻薬探知犬のハンドラーは、犬の嗅覚を頼りに、不正薬物等の密輸入を水際で阻止します。犬には言葉が通じず苦労することもあります。共に良い検査ができた時の達成感は格別です。日々パートナーである担当犬と摘発に臨むことにやりがいを感じています。

- 1週間の働き方
- (月) 日勤：国際郵便物検査、航空貨物検査、旅客預け荷物検査
  - (火) 日勤：旅客預け荷物検査、国際郵便物検査
  - (水) 日勤：国際郵便物検査、航空貨物検査、旅客預け荷物検査
  - (木) 日勤：旅客預け荷物検査、国際郵便物検査
  - (金) 日勤：国際郵便物検査、航空貨物検査、旅客預け荷物検査
  - (土) 休日：自宅で休養、ヨガ
  - (日) 休日：友人との食事

### 1日の働き方

- 7:30 出勤前の準備を行った後、犬の排便、グルーミング、健康管理を行います。
- 9:00 中部国際郵便局で、海外から届く郵便物の検査を行います。犬の状態は毎日違うため、状態に合わせて声のトーンを変えるなど工夫を凝らし、犬のやる気を引き出します。
- 11:00 麻薬探知犬管理センターで、犬の能力維持向上訓練を行います。不正薬物等の摘発には日々の訓練が欠かせません。先輩からアドバイスを受けながら訓練に励みます。
- 14:00 中部国際空港で、入国する旅客が預けた荷物の検査を行います。犬の僅かな動きの違いに気づくことが摘発につながるため、集中して検査を行います。
- 16:00 犬舎に戻り、犬の給餌、排便、グルーミングを行います。
- 17:00 その日の検査状況、犬の体調、訓練状況等を記録します。



## 検査大型X線(日勤勤務)

神戸税関監視部統括監視官  
(検査第2部門担当)付

有田 享平

【平成31年一般職(大卒程度)行政】



税関の業務説明会に参加し、不正薬物やテロ関連物品等の密輸を水際で取り締まるという業務に興味を持ったのがきっかけで、その他にも幅広い業務があることを知り、新しいことにチャレンジできる環境に魅力を感じ、志望しました。

私が所属する監視部検査部門では、主に輸入される海上貨物を対象に大型X線装置を用いた検査を行っています。画像の解析方法等覚えることが多く大変な時もありますが、検査したコンテナ内から大量の不正薬物が発見された時は、やりがいと達成感を強く感じました。

- 1週間の働き方
- (月) 日勤：画像解析、貨物検査
  - (火) 日勤：画像解析、貨物検査
  - (水) 日勤：画像解析、貨物検査
  - (木) 日勤：画像解析、貨物検査
  - (金) 日勤：画像解析、貨物検査
  - (土) 休日：友人と飲み会
  - (日) 休日：映画鑑賞

### 1日の働き方

- 8:30 出勤後、ミーティングへ参加し当日の検査予定や検査の際の注意点、伝達事項等を部門全体で共有します。
- 9:00 検査を開始します。映し出される画像を解析し、隠匿されているものが無いかを判断します。ここで見逃してしまうと薬物等の国内への侵入を許してしまうため、日々緊張感を持ってこの画像解析に励んでいます。
- 16:30 事務所へ戻り、検査結果の報告や後片付けを行います。
- 17:00 検査機器のシャットダウンや書類の整理をして、本日の業務は終了です。



## 事後調査(日勤勤務)

門司税関調査部統括調査官  
(調査第2部門担当)付

栗野 貴輝

【平成27年一般職(大卒程度)機械】



国際的な仕事に興味があったことに加え、税関では幅広い分野の業務があり、様々な業務を経験できる点に惹かれたことから、税関を志望しました。

税関の業務は、どれも国民生活に関わる重要で責任ある仕事で、簡単ではありません。それ故に、何かを成し遂げた時の達成感はとて大きく、成長できる職場であると感じています。常に新鮮な気持ちでチャレンジしていきたい方には、ピッタリの職場だと思います。

- 1週間の働き方
- (月) 日勤：準備調査
  - (火) 日勤：実地調査
  - (水) 日勤：実地調査
  - (木) 日勤：事後処理
  - (金) 日勤：事後処理
  - (土) 休日：旅行
  - (日) 休日：自宅でリフレッシュ

### 1日の働き方

- 8:30 実地調査当日は、必要な資料等を準備し、調査時の留意事項や着眼点などを確認します。
- 9:30 調査先へ出発します。
- 10:00 輸入事後調査は、貨物の通関後に、輸入申告が法令に従い適正に行われたか、税金が過不足なく納められているかを確認するものです。調査先に到着したら名刺交換を行った後、輸入者から取引の概要を聴取することで、確認すべきポイントを絞り込んでいきます。
- 13:00 事前に準備した資料や聴取した取引の概要をもとに、輸入取引に関する書類や会計帳簿等を精査していきます。書類を精査していく中で、疑問点があれば、輸入者に質問したり、資料を要求したりして、輸入申告が適正に行われたか確認していきます。
- 17:00 事務所に戻り、収集した資料等を整理して業務終了です。



## 外郵便(日勤勤務)

横浜税関川崎外郵便出張所統括審査官  
(通関第7部門担当)付

小川 新菜

【平成30年一般職(高卒者)事務】



業務説明会で、「税関では水際での密輸阻止や適正な関税等の徴収といった仕事をしている」と説明を受け、水際の最前線に立って仕事を行うことに使命感とやりがいを感じられると思い税関を志望しました。

日々到着する膨大な国際郵便物に対し、不正薬物等の密輸阻止のための検査や課税業務を行っています。何千とある国際郵便物の中から不正薬物を見つけるのは困難を極めますが、初めて自分で摘発したときはとてもやりがいを感じ、「国民の安全を水際で守る」という税関の使命を大いに実感できる瞬間でした。

- 1週間の働き方
- (月) 日勤：検査・課税処理
  - (火) 日勤：検査・課税処理
  - (水) 日勤：書類の受理・他法令該当郵便物の処理
  - (木) 日勤：検査・課税処理
  - (金) 日勤：検査・課税処理
  - (土) 休日：映画鑑賞・カフェ巡り
  - (日) 休日：ジムでトレーニング

### 1日の働き方

- 8:30 出勤後、業務メールの確認やその日の担当業務を確認します。また、ミーティングではどのような郵便物に着眼点を置いて検査していくかを打ち合わせし、摘発に向けて気持ちを高めます。
- 9:15 日本郵便から提示された郵便物に対して一次選定を行います。一次選定で検査が必要であると判断した郵便物は開披検査を行い、より重点的に検査を行います。
- 13:00 引き続き、郵便物の開披検査を行い、内容品に応じたX線検査装置等の検査手法を用いながら検査を行います。不審点を感じた際は、その疑問が晴れるまで粘り強く検査を行うことが不正薬物等の摘発につながると考えながら、日々検査に励んでいます。また、一次選定で課税扱いとなった郵便物の課税処理も行います。
- 16:45 検査場から事務室に戻り、当日の部門内での開披個数・課税処理件数等を集計して、一日の業務は終了です。

